

## 第 6 回 蒲郡市西浦地区義務教育学校開校準備委員会議事要旨

- 日時 令和 6 年 5 月 29 日(水)10 時～11 時
- 場所 西浦中学校会議室
- 参加者 開校準備委員会委員  
小澤良充、戒田正敏、壁谷宜男、水野順也、鈴木純代、水野大地、  
奥森仁美、岡田隆志、田中琴美、石川真弓、壁谷宣広、市川永味子  
事務局  
三浦次七郎、宇野晶由、小島賢三、片桐明日香、加茂厚、坂本和浩、  
高須伸光、稲吉育美、井本亮裕

### 1 あいさつ（小澤委員長）

開校を迎えるにあたりカウントダウンの年である。皆さんのお知恵を借りて進めていきたい。

### 2 委員紹介・委嘱について(小澤委員長・事務局)

- ・名簿のとおり紹介し、新しく委員になった方に委嘱状を渡した。
- ・委員長は、西浦中学校の小澤校長に引続きお願いする。
- ・副委員長については、前任の壁谷亮二氏が退任されたため、西浦地区学校運営協議会会長であり、西浦町の総代会長である尾崎博敏氏を小澤委員長が選任した。本日欠席であるが、事前に本人から了解を得ている。(小澤委員長)

### 3 協議

#### (1)第 5 回準備委員会の議事録確認について(事務局:小島)

- ・第 5 回議事録について説明。

#### 【委員からの意見、質問等】

なし

#### 【決議】

挙手多数により承認

#### (2)報告事項について

各部会から、情報提供と検討事項の報告を以下のとおり行った。

##### ①事務局(小島)

- ・全体計画について

本年度も全教職員が参加する全体会と、小中学校職員の役員会と連携をしながら進めていく。地域との情報共有は、4 月 24 日に「みんなの『学びの場』通信」第 5 号を西浦地区の全戸配布をした。

- ・予算管理について  
令和 7 年度に予算が必要なものについては、夏頃までに予算算定の準備をしてほしい。
- ・地域説明会について  
協議で説明
- ・条例・規則について  
校名変更の条例改正を 6 月定例会市議会で提案するための準備をしている。
- ・施設備品について  
西浦小・中学校にある備品の確認と、新たに必要な備品の検討を小中学校の先生に依頼する予定。

【委員からの意見、質問等】

なし

②コミュニティ部会(部会長 田中)

- ・校名について  
前回の開校準備委員会で決定した「西浦学園」を教育委員会に答申した。議会の承認を経て正式に決定。
- ・校歌・校章について  
協議で説明
- ・施設共有について  
公民館行事の確認と利用規約の検討を行っている。
- ・PTA組織について  
令和 5 度中に小中合同の規約案を策定し、令和 6 年 4 月に行われた小学校・中学校それぞれのPTA総会で承認された。
- ・式典(開校式・閉校式)について  
令和 6 年度中に式典の内容について検討する。

【委員からの意見、質問等】

なし

③カリキュラム部会(部会長 石川)

- ・学校行事について  
本年度 10 月に小中合同体育大会を行う。これをもとに令和 8 年度以降の内容についても検討していく。学校行事全体のあり方も検討していく。
- ・教育課程について  
グランドデザインを具現化するために、積極的に研修会にも参加をしながら検討を進めていきたい。

【委員からの意見、質問等】

なし

④生活部会(部会長 壁谷宣)

・生活のあり方について

小中学生が主体になって決められるものはないか検討する。  
登下校や災害時の引渡し方法についての検討を行っている。

・制服について

中学校長会での検討を受けてから協議する。

・体操服について

本年度のPTA総会で保護者への説明を行った。ある程度の経過措置期間を設けながら、9年間使用可能な学校指定の体操服を設ける。

・部活動について

市の部活動あり方検討委員会の方向性を受けながら検討していく。ソフトテニス部については令和8年度までの活動予定である。

【委員からの意見、質問等】

【委員】 市の部活動の在り方検討委員会では現状どのような検討がされているのか。

【事務局】 現在は部活動の在り方検討委員会ではないが、スポーツ推進課、学校教育課、生涯学習課で話し合っており、蒲郡に近い形で地域への移行を検討している安城市へ視察に行く予定である。今後はスポーツ少年団や協会と地域への移行について相談する計画を立てている。

(3)校歌・校章の選定方法について(コミュニティ部会)

①校章の制定方法について

- ・デザインは児童生徒を含む一般から公募し、開校準備委員会で候補を選定する。その後、西浦小中学校の児童生徒に投票してもらうとともに、投票結果と皆様からの意見を参考に、開校準備委員会で決定する。
- ・校旗等の製作期間を考慮し、令和6年度末までに決定する。

②校歌の制定方法について

- ・子供達や地域の人にとって歌い続けることのできる「質の高いもの」を検討する。
- ・曲のイメージを共有するために、作詞・作曲は一括で依頼する。
- ・依頼する専門家については、教科書等に載っている専門家の中から、子どもたちの意見を聞いて選定をしていく。
- ・歌詞に入れたい言葉やフレーズを市内の児童生徒、教職員、西浦在住の方、西浦にゆかりのある方から募集し、依頼する専門家に反映をお願いする。

- ・開校式に子供達が歌えるように、令和 7 年 12 月までに完成する。

【委員からの意見、質問等】

- 【委員】 作詞・作曲は一括で公募・依頼するという条件について、公募はフレーズだけ集めるという意味でよろしいか。
- 【部会長】 公募していくのは短いフレーズ、入れたい言葉が中心になると考える。

【決議】

挙手多数により承認(委員からの意見を踏まえた提案)

付随提案事項「デザイン案の募集要項について」

- ・デザイン案の募集期限は、子供達が夏休みに取組ができるよう 8 月 9 日から 10 月 31 日までとする。
- ・応募資格は誰でも応募でき、特に県内の美術系学校には要項とチラシを送付する予定である。
- ・応募条件は、新しい学校の校章としてふさわしいものであること、未発表かつ自作のもので他の商標や校章の模倣ではないこと、カラーで作成すること、ただしモノクロでの使用も考慮すること、グラデーション(ぼかし・濃淡)は不可であることとする。
- ・応募方法は紙での提出と Web、CD または DVD などでも可とする予定である。
- ・賞金は最優秀 1 点 5 万円、優秀作品 3 点で各 1 万円を予定している。最終候補の数は、予算によって優秀作品の点数を増やすことも考える。小中学生が優秀作品等となる場合は図書券や文具券で渡すことを考えている。
- ・応募作品は、応募者の上承を得ず、補正・修正をする場合があること、採用作品に関する著作権等の一切の権利は、報酬や対価の支払いを伴わずに蒲郡市に帰属すること、応募作品は返却しないこと、応募用紙に記載された住所、氏名等の個人情報、校章デザインの募集に関するものみに利用し、その他の目的には一切使用しないこと、等である。
- ・応募する際には、デザインの説明も記載してもらおう。
- ・周知の方法は蒲郡市のホームページ、広報がまごおり、みんなの「学びの場」通信、小中学校へのチラシの配布、県内美術系学校への案内の送付等を考えている。

【委員からの意見、質問等】

- 【委員】 周知方法について、県内の美術系学校だけでなく、絵画教室等にも周知してはどうか。近くで参加したいという人だったら良いのではないか。
- 【部会長】 具体的なところはまだ挙げていないが、配るところも検討する。
- 【委員長】 校章の要項については、賞金の説明と周知方法の意見を踏まえて、次回の委員会で承認いただけるよう準備したい。

#### (4) グランドデザインについて(戒田委員)

- ・第5回開校準備委員会で提示したものに意見を頂き、修正を加えた。
- ・目指す子供像を『西浦に誇りを持ち、世界に視野を広げ思いやりのあるたくましい子』とした。
- ・9年間を通して育てたい資質能力は『発想力』『コミュニケーション力』『問題解決力』『多様性を受容する力』の4つに精選した。
- ・特色ある教育として『グローバル教育』を進めていきたい。
- ・特色ある教育を支える柱として英語教育、西浦スタディ、プログラミング教育の3つの柱を挙げる。
- ・3つの柱の他、体力向上計画の推進、子供達の感性を磨く取組の充実、地域や保護者との連携を今後も継続し強化していく。

#### 【委員からの意見、質問等】

【委員】 グランドデザインの表にある9か年の第2ステージ(5~7年生)の6年生にあたる部分で教科担任制が載っているが、中学校の先生が6年生の授業を行うのか。

【委員(戒田)】 仰ったとおり、各教科の先生が入ることを考えている。

#### 【決議】

挙手多数により承認

#### (5) 地域説明会について(事務局)

- ・地域説明会については、7月6日(土)10時から西浦公民館で行う。
- ・内容は義務教育学校について、学校名について、工事計画について、教育方針(グランドデザイン)について、校歌・校章についてを予定している。
- ・案内を西浦地区に全戸配布した。6月中旬以降、再度周知する予定である。ホームページ等でも周知していく。

#### 【委員からの意見、質問等】

なし

#### 【決議】

挙手多数により承認

#### (6) 工事計画について(事務局)

- ・工事の内容について、施設建設の先行工事として6月頭から西浦小グラウンドの南西にある防火水槽を撤去する工事を行う。
- ・グラウンドと校舎の間の通学路についても先行工事を行う予定だったが業者選定に難航している。決まり次第改めて報告する予定である。

- ・7月頃からグラウンドに施設の建設工事を行う予定だったが、建設工事会社の選定に難航している。
- ・工事の遅れについて、学校を通じて保護者へお知らせすることを考えている。

【委員からの意見、質問等】

- 【委員】 工事が出るグラウンドの土を撤去するのであれば、砂が無い市内の運動施設に持っていくことはできないか。可能であればという話である
- 【事務局】 確認する。

3 その他

グラウンドデザインの質問についての補足

- 【委員(戒田)】 中学校の先生が小学校の授業に行くということについて、実際には小中学校が一つの学校となる。そのなかで、小学校の教員にも専門の免許を持っている先生がいて、その先生が6年生の授業に入ることもあれば、逆に中学校の授業に行くこともある。中学校の先生が小学校6年生の全ての授業に行くという意味合いでないことを補足させていただく。

(1)連絡事項

- ・次回開校準備委員会について  
令和6年7月30日(火)10時から西浦中で行う。